

あなたの個人情報がインターネットに流出すると…

自分や家族、友人の名前や顔写真がインターネット上に出まわると、その情報が知らない人に見られたり、悪用されたり、いろいろなトラブルや犯罪に巻き込まれる危険があります。気軽に自分の情報をインターネット上に書き込んでいませんか？



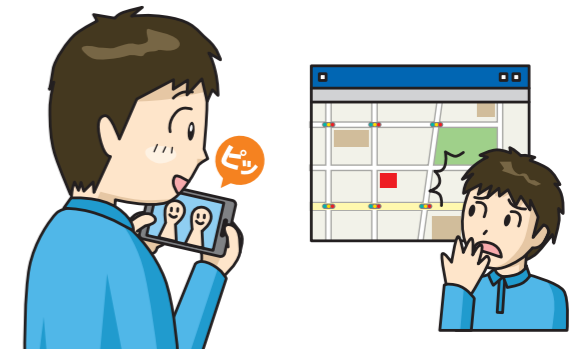
解説

インターネットには、ショッピングサイトや会員制サイトの登録、また掲示板やブログなど、自分の名前・住所・電話番号・メールアドレスなど個人情報を書き込むものがたくさんあります。ただ、すべてのサイトが個人情報を保護してくれるとは限りません。あなたの個人情報が不特定多数の人たちに流出してしまうと、直接的・間接的な嫌がらせやいじめ、また、あなたになりすまして悪いことをするなど、犯罪に巻き込まれることもあります。一度インターネット上に流出した情報は、知らないうちに次々とコピーされ、完全に消すことは不可能です。それだけ危険だということを理解して利用しなければなりません。

個人情報流出トラブル事例



友だちと無料で電話やメールができるスマートフォンのアプリを利用したら、1日に50通も迷惑メールが届くようになった。



自分と友だちが写っている写真を携帯からインターネット上に投稿。住んでいる場所が特定されてしまい、見ず知らずの人に付きまわれ、こわい思いをした。

📌 考動ポイント!

自分の情報は自分で守ること。むやみに個人情報を書き込まない。もちろん自分以外の人の情報を勝手に書き込むことは許されません。

📌 個人情報とは

「生存する個人に関する情報で、特定の個人を識別することができるもの」と法律で定められています。名前、生年月日をはじめ、住所、電話番号、メールアドレスはもちろん、個人を特定できるものなら音声や画像、映像も含まれます。